

夏休み理科自由研究のご案内

夏休みの一研究で、理科の研究を行ってみてはいかがでしょうか。

1 何を研究したらいいの？

- ①日常生活の中で、疑問に思っていることを自分なりに調べてみる。
- ②理科の学習でやったことをさらに深く調べてみる。
- ③育てている植物を観察してみる。
- ④インターネットや本に載っている研究を真似してみる。（理科展には出品できませんが、研究の第一歩は真似をすることです。）

2 研究内容が決まったら・・・

- ①研究ノートを作り、研究の経過やデータなど全てを記録しておく。
- ②写真を撮る。表やグラフを作る。（これがあると、とても研究らしくなります。）

3 まとめ方

- ◎まとめ方には、順番があるので、その通りにまとめるとわかりやすくなります。
- ①研究の動機（なぜ、この研究に取り組もうと思ったか。）
 - ②予想（自分なりに考えておくことが大切です。全然違う結果となっても大丈夫。むしろ、違う結果になったほうが面白い。）
 - ③研究方法（絵や写真などを入れてもよい。）
 - ④結果（表やグラフ、絵や写真などを入れるとよい。）
 - ⑤考察（結果からわかったこと。）
 - ⑥これからの課題
 - ⑦参考図書、参考資料（参考にした本の題名、出版社名を書く。）

4 埼玉県小中学生科学コンクールを目指すなら

- ①大きさと枚数に制限があります。A4レポート用紙8枚以内。
- ②表紙には、題名、学校名、学年、組、氏名を書いてください。
- ③インターネットの写真など、使用には著作権等関係する場合がありますので、十分にご配慮ください。
- ④ていねいな字で書いてください。

5 研究のまとめ方参考

埼玉県理科教育研究会のホームページ (<http://www.sairiken.com/>) に掲載している、『研究のまとめ方』を参考にしてみましょう。

6 家族など周りの人に助けてもらう

理科の研究は、難しいものや危険なものもあります。家族に助けてもらいながら、楽しく挑戦してみてください。

将来、身近な疑問を自分の力で解決していく能力を育むきっかけになるとうれいのです。